

題名(教材名)	真心のおくり物 (心にふく風)
ねらい	礼儀には相手を尊重する心と、それを行動に表して相手に伝えることが必要であることに気付き、礼儀を大切に人と接していこうとする態度を養う。
授業について	<p>こんな6年生 どのような時でも、相手も尊重する心を忘れず、友達や大人に対して礼儀正しく接することができる態度を育てる。</p> <p>教材のポイント 児童が普段よく体験する、お礼を言われるという行為について考えることで、教材について自分事として捉えることができる。</p> <p>授業のポイント 何が心に「北風」と「南風」を吹かせたかを考えさせる。 「北風」と「南風」の原因となった行動にも目を向けさせることで、礼儀には行動が関係していることに気付かせる。そして、礼儀には相手を尊重させる気持ちが大切であることにも気付かせる。</p>
<p>これから中学生となり、大きな環境の変化を迎えるにあたり、しっかりと礼儀や相手を尊重する態度を育成し、新たなステージでも周囲と良好な関係を築けるようにしたいです。ご家庭でも、言葉遣いや態度について、今一度、ご家庭でも話し合う機会を設けていただければ幸いです。</p>	